

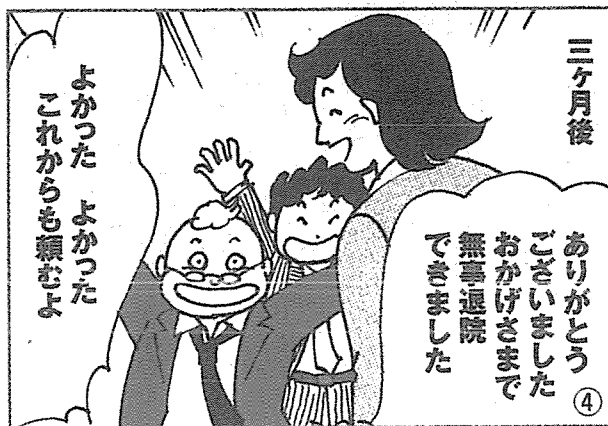
のよと
支えあい、男と女がともに築くまち

社のほほえみ

No.2

発行日 平成20年3月25日
発行 北杜市役所総務部地域創造課
北杜市須玉町大豆生田961-1
TEL.0551-42-1323
編集 北杜市男女共同参画推進委員会
表紙イラスト 小宮山典代

「やめちょし」の巻



目次

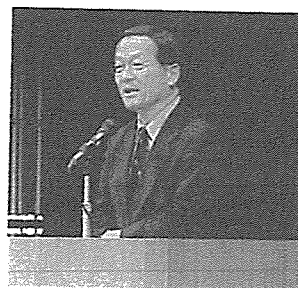
ほほえみふぉーらむ	2~4
女性議会	5
グループ紹介、男の料理レシピ	6

生活が安定すると仕事への意欲も高まり、
働きやすい職場はみんながいきいきします。
やめんでよかったじゃん。

支えあい、男女がともに築くまち 北杜市 ほほえみ ふおーらむ

1月26日・北杜市須玉ふれあい館

～あなたの生きがいつてなに？～



去る1月26日に北杜市須玉ふれあい館において、北杜市と北杜市男女共同参画推進委員会の主催により「ほほえみふおーらむ あなたの生きがいつてなに？」と題し、開催しました。

ワークライフバランスと働き方の変革

輿水 順彦

今年度のフォーラムのテーマ「ワークライフバランス」は、今の社会にぜひとも必要とされる施策だと思えます。政府もこの重要性に鑑み今年を「ワークライフバランス元年」と位置づけ積極的に取り組んでいます。

ともすれば働く側(労働者)の考えで取り上げられたかのように見えますが、企業の生産性、能率性の向上という視点からこれからの重要な企業戦略になると言われています。

仕事も私生活も両立させながら、社員の持つてくる能力をフルに発揮させるために企業が取り組む必要があること、社員が仕事をしている間、仕事に集中できる環境を提供することがこの施策によって可能になると期待されています。人それぞれ多様な働き方の時代ですので企業と労働者側のニーズを調和させて、やりがいのある仕事と充実した私生活のバランスをはかることがこれからの変動していく社会には必須だと思えます。

第2部・講演会

男女共同参画に配慮した職場環境とワークライフバランスがある。

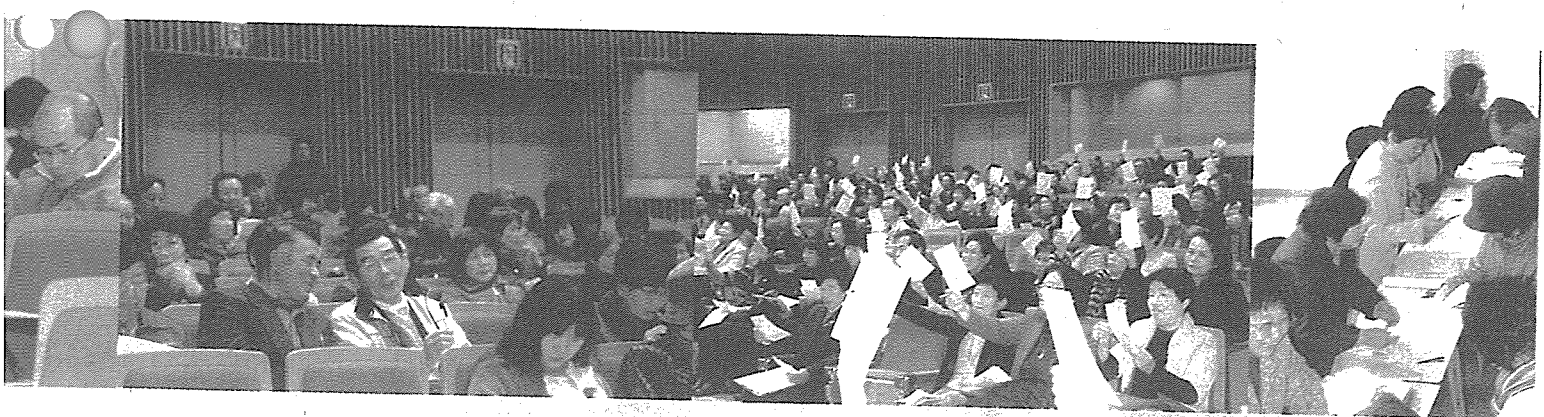
「ワーク・ライフ・バランスってなに？」 豊かな暮らしを再考

講師 池田政子先生

(山梨県立大学教授・地域交流センター長)

H17年男女共同参画審議会による管理者対象の調査によりますと、育児休業・短時間勤務制度の利用による職場への影響がマイナスの方が大きかったと考えた方は17%にとどまり、約8割にはプラスと考えられています。

では、企業の業績に与えるプラス面として(H17年、富士通総研、中小企業対象の調査)



- 第1部 セレモニー
- 第2部 講演会
- 第3部 北杜市内企業アンケート結果報告
男女協同参画推進委員会によるパフォーマンス
トークコーナー

参加者の声

参加者から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。今後の推進活動の参考にしたいと考えております。

色々の方面からの見方でまとめてあつて大変よかったですと思います。(女性50代)

池田先生のお話はとても良かったです。わかりやすくあきることがなかった。演奏を入れていただきありがとうございました。(女性60代)

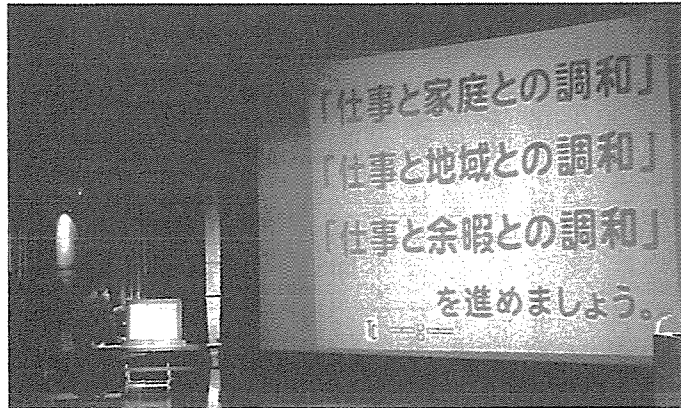
消防の話は切実、わかりやすくよかったです。少子化対策への正しい知識と問題解決へのきつかけをいただき感謝しています。楽しく有意義でした。(女性50代)



▲消防についての紙芝居は、身近な話題として真剣に聞きました



▲紙芝居「育児と介護」よりわかりやすく製作され、笑いの中にも考えさせられる場面がありました。



▲家庭と仕事のバランスが大事

○優秀な人材を採用でき、やめないですむ
○会社への忠誠心が高まり、復帰後の貢献が期待できる
○従業員一般の労働意欲が向上する
などが上げられています。
また、働く人への影響としては、子育てする人が働きやすく、女性が男性と同じように昇進・昇格の機会がある職場環境ほど、仕事の満足度、仕事への意欲、ワークライフバランス実現度にプラスの影響を与えています。ワークライフバランスが図れていると感じる人ほど仕事への



▲チェロ・ピアノコンサート、心地よい時間が流れました

意欲が高いといわれています。地方分権の時代に、いろいろな立場・個性の人が自分の力を発揮して、みんなが担う地域が生き残っていきけるのではないのでしょうか。
ワークライフ・バランス（仕事と生活の調和）
あなたはどうか？
かんがえますか？



▲講師：池田政子氏



もう少し若い層の人にも聞いてもらいたい。(女性60代)
ワークライフバランスが今後の社会生活の中でどのように行われていくかが大切だということが良く理解でき、今後のあり方の指針となりました。(女性60代)

ワークライフバランスのいちばん課題になる世代の方の参加が少ないのが残念。その年代の人達が問題意識を持って行動しなければ改革はできない。(女性60代)

ワークライフバランスの先進市になるかも！積極的な行動を希望します。(男性60代)

制度があっても運用できなければ何の意味もない。今日の活動をしっかり市民へも展開していくことを進められたい。本日参加した方々は各地区へもどって是非展開活動につなげて欲しい。自分も頑張ります。(男性30代)

男性の参加者が少ない。若い人達の参加が少ない。北杜市の企業に対して協力を行政が求めるべきだと思います。(男性60代)

第3部では、推進委員によりスライドを使用した北杜市内の企業アンケートの結果報告をはじめ、紙芝居のパフォーマンスを行いました。紙芝居「企業と消防団」では地域の安全、「育児と介護」では家族や会社のあり方を考えるよい機会となりました。



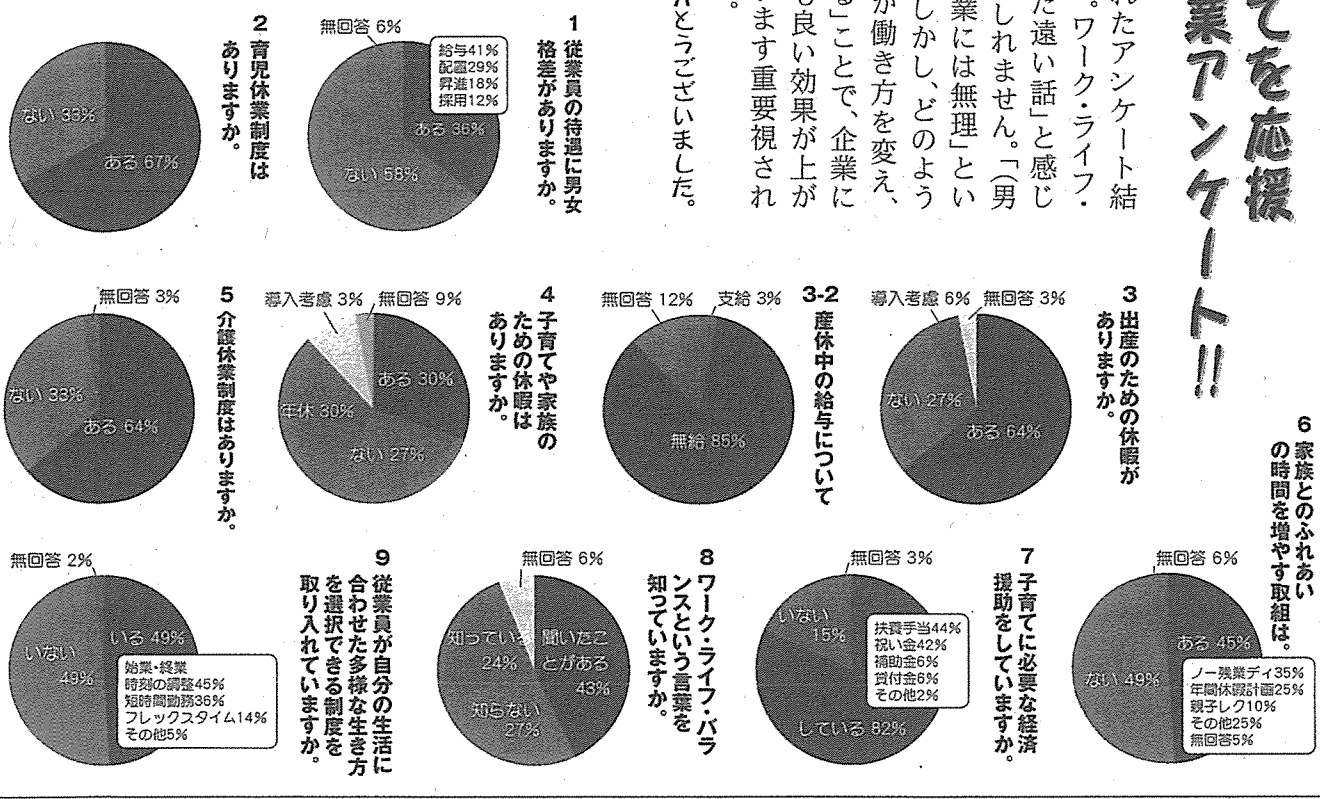
企業も子育てを応援 北杜市内企業アンケート!!

6 家族とのふれあいの時間を増やす取組は。

フォーラムで紹介されたアンケート結果を抜粋して掲載します。ワーク・ライフ・バランスと聞くと、「まだ遠い話」と感じてる方も少なくないかもしれません。「男女共同参画は」小さい企業には無理」という声も実際にあります。しかし、どのような規模であれ、「従業員が働き方を変え、企業が働かせ方を変える」ことで、企業にとっても社員にとっても良い効果があるのではあれば、今後ますます重要視されるのではないのでしょうか。

ご協力ありがとうございました。

- ・調査対象 北杜市企業交流会会員(63社)
- ・調査時期 平成19年11月
- ・回収数 33社 ・回収率 52.4%
- ・回答者の属性 [業種] 製造業29社(88%)
サービス業2社(6%)
卸売・小売業1社(3%)
無記入1社(3%)



ほほえみふぉーらむに参加して M.Iさん
強い寒波の中、北杜市男女共同参画推進委員会主催の「ほほえみふぉーらむ」に参加させて頂きました。私がこの課題に取り組んでいた頃に比べ、随分身近な問題として捉えて進んでいる感じが感じられ、託児まで準備され推進委員さんのご苦労に感謝致しました。パフォーマンスも素晴らしい、まさにそこに我家があるような課題で多くの人がうなずいて居りました。池田先生のお話に時の経つのも忘れませんでした。個人、家庭、会社と誰にでも、どこでも出来る男女共同参画社会の発展を祈ります。

ほほえみふぉーらむ2008に参加して
北杜市武川町 小澤 弘幸
寒さ厳しい1月26日、腰の痛む妻をつれて須玉ふれあい館に出掛けていきました。

受付の皆さんにあたたかく笑顔で迎えられ会場の人となりました。私が非常に興味を注いだのは講師の池田政子先生の講演もさることながら男女共同参画推進員によるパフォーマンスの「企業と消防団」でありました。その後も北杜市のCATVで何回か放映されました小淵沢町の一企業の自衛消防隊の訓練の内容・地域の火災にも出動し地元消防団と協調して消火活動に協力していくとの企業・隊員の姿勢には本当に感銘をしました。

どうか北杜市の男女共同参画推進委員会の活動によってこのようなことが大いに推進されますことをご期待してやみません。

大きく変わる 小さな第一歩

昨年11月に北杜市で初めて女性議会が開催されました。

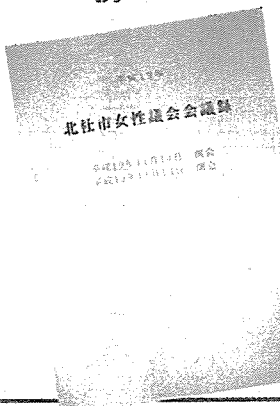
この女性議会では女性が政策決定の場である議会を体験することによって、市政や法制に対する理解を深め、女性のエンパワーメントを向上させることを大きな目的として掲げております。そして、女性の声を市政に取り入れていただくことができれば、女性議員にとっては大きな喜びとなり、希望となります。

- 男女共同参画推進の拠点について
- 配偶者暴力防止法の改正に伴う市の体制について
- 後期高齢者医療制度について
- 地域委員会について
- 中部横断自動車道を観光振興・環境と景観、男女共同参画の視点からみて
- ひとり親家庭の把握・支援について
- 次世代育成支援行動計画の状況について
- クオーター制の導入について
- 市の男女共同参画推進体制について

北杜市女性団体連絡協議会と北杜市男女共同参画推進委員会から43名の議員が選出され、10名の方が今の社会をしっかりと見つめた、きめこまやかな一般質問を行いました。

○少子化対策について
 ○公共施設の耐震工事について
 ○有害鳥獣駆除対策について
 ○愛育活動普及について
 ○学校教育と社会教育の連携について
 ○耕作放棄された荒地について

議事録が閲覧できます。詳細は地域創造課へお問い合わせください。



内閣府ヤングリーダー会議に出席して

北杜市男女共同参画推進委員 須田 由美子

平成19年11月19日から20日の二日間、国立オリンピック記念センターにおいて内閣府主催による「男女共同参画ヤングリーダー会議」が開催されました。開催の目的は、男女共同参画に関する施策の理解と、意見交換を行うことにより、各地域における男女共同参画社会の形成に向けた取り組みを促進することで、全国から71名の参加がありました。私は、山梨県男女共同参画課を通して出席させていただきました。

北杜市における、男女共同参画プラン策定委員としての一年間の取り組みと、二年間にわたる推進委員としての活動を振り返りながら会議の中で発言し、全国の皆さんに北杜市を知っていただき、またご意見も頂戴することができればという思いで参加いたしました。

初日は、板東久美子内閣府男女共同参画局長の「男女共同参画という切り口を通して、地域がどのように元気になっていくのか、まだまだこの施策は道半ばではあるが、これからの社会組織にとって、絶対に必要なことである。」という挨拶に始まりました。続いて「ワーク・ライフ・バランス」推進についての内閣府からの説明のあと、横浜市男女共同参画推進協議会統括本部長、桜井陽子氏による「男女共同参画の今後の地域レベルの推進方策について」の講演がありました。

横浜という地域性を背景に男女共同参画をどのように啓発、推進していくのか、また、されているのか、大変興味深い内容でした。初日の後半に班別討議が行われました。私は「地域における男女共同参画の推進について」のグループに所属し、北杜市における男女共同参画推進の状況や、女性議会について発表しました。

市町村合併による北杜市の誕生の変遷の中で、広域となった地域での推進状況や、ほえみフォーラムについての質問もあがり、女性議会についても関心を持っていただけたようでした。

推進は決して容易なことではない、との考えがグループの中にはありましたが、討議のコーディネーターをしてくださった内閣府の船木成記氏「男女共同参画を目的としてではなく視点としてとらえて推進していったらどうか」という考えに賛同し10年先、20年先を見据えて活動を継続していこうと話しました。

男女共同参画の6文字は硬いイメージとして捉えられがちですが、その目指すところは「人がより幸せな生活をするためにある。」ということを忘れてはならないと思うので、会議への参加は、大変有意義なものであり、今後の活動に少しでも生かしていくことができればと考えております。



山梨県男女共同参画課を通して出席させていただきました。

北杜市における、男女共同参画プラン策定委員としての一年間の取り組みと、二年間にわたる推進委員としての活動を振り返りながら会議の中で発言し、全国の皆さんに北杜市を知っていただき、またご意見も頂戴することができればという思いで参加いたしました。

初日は、板東久美子内閣府男女共同参画局長の「男女共同参画という切り口を通して、地域がどのように元気になっていくのか、まだまだこの施策は道半ばではあるが、これからの社会組織にとって、絶対に必要なことである。」という挨拶に始まりました。続いて「ワーク・ライフ・バランス」推進についての内閣府からの説明のあと、横浜市男女共同参画推進協議会統括本部長、桜井陽子氏による「男女共同参画の今後の地域レベルの推進方策について」の講演がありました。

横浜という地域性を背景に男女共同参画をどのように啓発、推進していくのか、また、されているのか、大変興味深い内容でした。初日の後半に班別討議が行われました。私は「地域における男女共同参画の推進について」のグループに所属し、北杜市における男女共同参画推進の状況や、女性議会について発表しました。

市町村合併による北杜市の誕生の変遷の中で、広域となった地域での推進状況や、ほえみフォーラムについての質問もあがり、女性議会についても関心を持っていただけたようでした。

推進は決して容易なことではない、との考えがグループの中にはありましたが、討議のコーディネーターをしてくださった内閣府の船木成記氏「男女共同参画を目的としてではなく視点としてとらえて推進していったらどうか」という考えに賛同し10年先、20年先を見据えて活動を継続していこうと話しました。

男女共同参画の6文字は硬いイメージとして捉えられがちですが、その目指すところは「人がより幸せな生活をするためにある。」ということを忘れてはならないと思うので、会議への参加は、大変有意義なものであり、今後の活動に少しでも生かしていくことができればと考えております。

グループ紹介①

こぶちざわ男女共生をすすめる会

北杜市との連携を図りながら、小淵沢町の従来の組織をそのまま引き継ぎ自主的な活動を進めています。昨年の9月16日に女取区、11月18日に高野区、12月8日に久保区、それぞれの健康福祉祭りに合わせ地区の皆さんに参加をしてもらい、紙芝居の出演講座をしました。写真は久保区公民館での様子です。

なお、会員を募集しています。申し込みは会長佐藤幸子
TEL36-2719 FAX36-3845にて受け付けております。



男の料理教室



献立: ご飯、味噌汁、鯖の味噌煮、肉じゃが、八宝菜、大根かき、デザートはりんご。

費用: 参加者負担一人300円、会からの補助一人400円。

終了後参加者から次のような感想がありました。

季節ごとの材料を使い春、夏、秋、冬、4回開催してほしい!

会費をもう少し多くしても良いから、色々な料理を作りたい。

小淵沢生涯活動センターにて平成20年2月17日午前9時30分から12時30分まで男の料理教室を開催しました。男性20名女性は食生活改善推進委員の6名とすすめる会のメンバー3名の参加で行いました。「味が濃いだ、薄いだ」、「盛り付けもあつた、こうだ」と、わいわいがやがや楽しく料理をしました。



かんたん、手抜き、うまい
「おとこ飯」



おすすめの本

京都大学名誉教授、脳博士
大島 清

かんたんにでき、手早くできて、うまい、楽しい!

食べることは生きること。それを人に任せず、よりよく生きるために作る。

興味を持ち、楽しく体験する事が脳の活性化にもなる。脳博士ならではの「男の料理」のレシピ本である。

市内の図書館で借りられます。

川柳

・たかが料理と勇んで見たが
やっぱりかなわぬ妻の味

・父ちゃんの料理教室家の味

・料理教室かよってわかる妻の味

宮沢長雄さんの作

作品募集

川柳・標語・短歌・三行詩など
これからの推進活動に活用させていただきます。

意見募集

どのようなご意見でも
お寄せください。

応募先

山梨県北杜市須玉町

大豆生田 961-1

「北杜市役所総務部

地域創造課」

☎ 0551-42-1323

あとがき

第二号の広報誌が完成しました。推進委員の活動も二年が終わりました。「男女共同参画」を進めることの難しさを感じることもありました。これからも皆さんと共に推進できるよう考えていきます。